

博報堂DYグループは、国連グローバル・コンパクトの10原則を支持し、企業のCSRの基盤となる基本的な活動について、国際規格であるISO26000の7つの中核主題「組織統治」「人権」「労働慣行」「環境」「公正な事業慣行」「消費者課題」「コミュニティへの参画及びコミュニティの発展」に従って、アクションを整理し、企業として求められる基本的な責任を確実に果たしていきます。

博報堂DYグループCSRの基盤となる活動

国連グローバル・コンパクト10原則	ISO26000 7つの中核主題	グループ各社の主なアクション
—	組織統治	コーポレート・ガバナンス／内部統制 <ul style="list-style-type: none"> 「内部統制システム整備の基本方針」を規定 グループ会社の管理基準を制定
人権 原則1～2	人権	基本的人権の尊重 <ul style="list-style-type: none"> 「博報堂DYグループ行動規範および遵守事項」で規定 従業員への人権配慮 <ul style="list-style-type: none"> セクハラ・パワハラ相談室を設置 人権侵害・セクハラ・パワハラなどの防止のための必須研修の実施 苦情処理委員会の設置
労働 原則3～6	労働慣行	人材育成 <ul style="list-style-type: none"> 階層別研修、社内留学制度、海外赴任社員の公募、海外留学制度等による戦略的なキャリア開発 ダイバーシティの推進 <ul style="list-style-type: none"> 継続雇用希望者再雇用制度を規定 障がい者雇用の促進 ワーク・ライフ・バランスの推進 <ul style="list-style-type: none"> 介護休暇・育児休暇制度の整備／取得の促進 休暇制度、休暇取得の促進 労働安全衛生 <ul style="list-style-type: none"> 安全衛生委員会を設置 健康診断・人間ドック受診の促進 健康相談窓口の設置 労働組合とのかかわり <ul style="list-style-type: none"> グループ各社で労使関係を強化
環境 原則7～9	環境	環境マネジメント <ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトにおいて「環境への取り組み方針」を掲示 ISO14001（環境マネジメント認証）取得 気候変動対策 <ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの削減目標の設定 グループ各社による削減のための取り組みを強化 節電の定着化 「クールビズ、ウォームビズ」の促進 廃棄物削減への取り組み <ul style="list-style-type: none"> 廃棄物リサイクル率向上のための取り組みを強化 ゴミの分別回収の促進 「リサイクル・エコキャップ」運動への参加 環境コミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> 本業を通じた環境コミュニケーション（気候変動対策、生物多様性の主流化、森林問題など）の推進
腐敗防止 原則10	公正な事業慣行	コンプライアンスの徹底 <ul style="list-style-type: none"> 「博報堂DYグループ行動規範および遵守事項」で規定 ISO/IEC27001（情報セキュリティ認証）取得 グループ各社でコンプライアンス強化のための委員会、連絡会を開催 国内グループ会社及び海外拠点でのコンプライアンス浸透に向けた取り組みを強化 不正行為の発見と是正に向けた「公益通報窓口」等の設置
—	消費者課題	機密情報・個人情報の保護 <ul style="list-style-type: none"> ISO/IEC27001（情報セキュリティ認証）取得 個人情報保護研修の実施 「プライバシーマーク」の認証取得 生活者の声を活かす取り組み <ul style="list-style-type: none"> 生活者発想を基に「生活者動向などを調査」し、社会に向けた情報発信と提案活動を推進 商品表示・ユニバーサルデザイン <ul style="list-style-type: none"> より多くの人に情報を読みやすく間違いなく伝えるために、「つたわるフォント」を開発 環境コミュニケーションを推進するガイドラインとして「グリーンウォッシュ対策NAVI」を作成
—	コミュニティへの参画及びコミュニティの発展	東日本大震災復興支援 <ul style="list-style-type: none"> 本業や本業を超えた社員のさまざまなアクションの情報集約、支援 地域参画 <ul style="list-style-type: none"> 「みなと環境にやさしい事業者会議」参画 「赤坂氷川祭」協賛 福岡市「天神祭り」の開催支援 「日韓交流おまつり」への寄付 社会貢献活動 <ul style="list-style-type: none"> 「関西フィルハーモニー管弦楽団」後援会法人会員 障がい者スポーツ選手雇用センター「シーズアスリート」への支援 東京都写真美術館への支援 文字・活字文化推進機構への支援

博報堂DYグループの特例子会社「博報堂DYアイ・オー」

障がい者と健常者がチーム一体となって、日本一働きがいのある特例子会社を目指します。

博報堂DYアイ・オーは博報堂DYグループの特例子会社として1989年12月に創立されました。2014年に25周年を迎えた同社は、障がい者雇用の促進を図り、法定雇用率を遵守し、社会的責任を果たす会社です。向上心のある障がい者と健常者がともに障害の有無を乗り越え、受託業務を中心としてグループ業務効率に寄与するために協働し、助け合いともに工夫し、切磋琢磨しながら社員一人ひとりが業務遂行能力を十分に発揮できる会社を目指しています。きめ細かな高品質のサービスを提供する博報堂DYグループのパートナーとして、総勢約130名が働いています。



「博報堂DYグループ行動規範および遵守事項」に基づき、誠実さを旨とし、適法かつ適正な職務遂行を行います

定期的な行動確認

コンプライアンス委員会から定期的に、社員一人ひとりに基本動作の再確認をうながします。毎年4月1日を「行動規範確認の日」とし、博報堂グループ全体としてのコンプライアンス体制の点検と、徹底的な行動の振り返りを行います。

コンプライアンス研修の実施

新任管理職研修や新人研修の必修課目として、コンプライアンス研修を実施しています。参加者は、企業として、広告会社として、そして博報堂DYグループとしてのコンプライアンスを根本から学び直します。ケーススタディ・ディスカッションなども盛り込み、速やかな実践へとつなげています。また、全社員に対し、順次研修を行っており、博報堂DYグループ66社12,983名の内、12,109名(93.3%)が受講しました。



社員の意識啓発施策

各種ガイドブックの配布や行動確認デスクトップCM(スクリーンセーバー)など、グループ社員に対して常にメッセージを発信し、不祥事防止とモラルの維持を図っています。こうした継続した取り組みの中、博報堂DYグループ全体の情報セキュリティの維持・向上を目的とし、「情報セキュリティ研修」を実施。この研修は、博報堂DYグループで業務を行うすべての役職員が毎年必ず受講するものであり2014年度は、「個人情報編」と題して、個人情報に関する設問も設定され、eラーニングにて実施されました。博報堂DYグループ58社9,756名の内、9,605名(98.4%)が受講しました。